

会 議 録

会議の名称	令和3年度第4回川越市廃棄物減量等推進審議会
開催日時	令和4年3月25日(金) 午前10時00分開会 午前10時40分閉会
開催場所	本庁舎7階7AB会議室
議長氏名	議長(会長): 新井正司
出席者(委員)氏名(人数)	委員: 新井正司、大塚淳、最首洲子、塚越恵美子、倉嶋真史、村山博紀、嶋田弘二、中野敏浩、今野英子、中村文明、高橋剛、青木裕佳子、大川敏彰、松波淳也(14名)
欠席者(委員)氏名(人数)	委員: 田中貴洋、馬場崇、谷口義治、星野弘志、野平佳紀、村野昭人(6名)
事務局職員職・氏名	環境部長: 高橋宗人 環境部副部長: 山崎茂(環境政策課長) 参事: 波立浩一(資源循環推進課長)、藤田雅司(環境施設課長) 課長: 山原弥(環境対策課)、清水潤(産業廃棄物指導課)、新井偉雄(収集管理課) 副課長: 長嶋幹生(資源循環推進課)、石川直紀(環境施設課) 副主幹: 中山伸矢(資源循環推進課) 主事補: 市川聖也(資源循環推進課)
傍聴者	伊藤正子議員(閉会後に資料渡しのみ)
会議次第	1 開会 2 報告 (1) 川越市一般廃棄物処理基本計画「ごみ処理基本計画」編の答申について (2) 「ごみ処理基本計画」令和2年度実績に対する点検・評価に関する報告書について 3 その他 4 閉会
配布資料	【事前配布資料】 ・会議次第 ・審議会委員名簿 ・「ごみ処理基本計画」編(新)の策定まで(資料1) ・川越市一般廃棄物処理基本計画「ごみ処理基本計画」編 令和2年度実績に対する点検・評価に関する報告書(資料2) ・令和2年度清掃事業概要(統計編、一部抜粋版)(資料3) ・川越市一般廃棄物処理基本計画「ごみ処理基本計画」編(新) 【当日配布資料】 ・川越市一般廃棄物処理基本計画「ごみ処理基本計画」編の見直しについて(答申)の写し ・令和2年度清掃事業概要(訂正表) ・川越市一般廃棄物処理基本計画「ごみ処理基本計画」編(旧)

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
司 会 資源循環推進課副主幹 (減量リサイクル推進担当)	<p>定刻となりましたので、ただいまより、令和3年度第4回川越市廃棄物減量等推進審議会を始めさせていただきます。</p> <p>本日は、20名の委員さんの内、14名の方にご出席いただいております。川越市廃棄物減量等推進審議会条例第5条第2項に基づきまず過半数に達しておりますので、会議が成立しておりますことをご報告いたします。</p> <p>【資料確認】</p> <p>本日の傍聴者はあり(閉会後に資料渡しのみ)。</p>
会 長	【挨拶】新井会長
司 会	<p>それでは、川越市廃棄物減量等推進審議会条例第4条第2項の規定に基づき、新井会長に議長になっていただき、議事の進行をお願いしたいと思います。</p>
議 長 (新井会長)	<p>それでは、ただ今から議長を務めさせていただきます。皆様のご協力をお願いいたします。報告(1)川越市一般廃棄物処理基本計画「ごみ処理基本計画」編の答申について事務局より説明をお願いします。</p>
資源循環推進課副課長	【説 明】
議 長	<p>ただいま、事務局より説明がありました。資料1について、質問、ご意見等がございましたら、よろしく願いいたします。特にございませんか。</p>
委 員	(特になし)
議 長	<p>次に、報告(2)「ごみ処理基本計画」令和2年度実績に対する点検・評価に関する報告書について事務局より説明をお願いします。</p>
資源循環推進課副課長	【説 明】
議 長	<p>ただいま、事務局より説明がありました。資料2について、質問、ご意見等がございましたら、よろしく願いいたします。</p>

<p>委 員</p> <p>資源循環推進課長</p>	<p>資料の2ページですが、資源回収を除く家庭系1人1日当たりの排出量が、平成24年度実績値と令和2年度実績値は、同じであることはわかりました。</p> <p>この数年間で排出量の変動もあるかと思いますが、平成24年度実績値と令和2年度実績値で、変わらなかった要因はどのようなものなのか教えていただきたい。</p> <p>資源回収を除く家庭系1人1日当たりの排出量が、令和2年度が519g/人日で、基準年(平成24年度)の519g/人日と一緒に排出量が戻っている、その部分のご指摘だと思います。</p> <p>令和2年度は、自宅で過ごす時間が増えて、家庭系ごみが増えたということ、特別な要因だったかと思いますが、もう一つは資源物についてですが、集団回収量が全体的に減っていて、その内紙類、新聞が集まりにくくなっているという要因が考えられます。</p>
<p>委 員</p> <p>資源循環推進課長</p>	<p>資料の2ページですが、目標達成できている項目、できていない項目とありますが、なぜそうなったのかという分析が少々必要かと思えます。資源回収を除く家庭系1人1日当たりの排出量と同様に、その他の項目に関する分析について伺いたいと思えます。</p> <p>まず、リサイクル率についてお答えいたします。</p> <p>リサイクル率につきましては、全国的な傾向として、概ねどこも下がっているのではないかと考えております。リサイクル率が下がる要因といたしましては、新聞の購読が減ってる現状があり、また新聞は、独自に集めているルートもあり、市の方に集まりにくく、今後も回収量の見込みが難しくなるのではないかと認識しております。</p> <p>リサイクル率につきましては、数値目標を設定しており、この数値目標と現状値にずいぶん開きがあるというご指摘をいただいております。この数値目標につきましては、別の品目でのリサイクルということも今後考えられます。引き続き、リサイクル率の向上に向けて努力していきたいと考えております。</p>
<p>環境施設課長</p>	<p>最終処分量についてお答えいたします。</p> <p>この数値目標を記載した経緯といたしましては、川越市資源化センターを建てるにあたり、施設から排出される溶融飛灰。こちらは当初、山本還元を使ってリサイクル処理を行ってございました。</p> <p>こちらが平成23年3月に起こった東日本大震災により、山本還元</p>

	<p>を使ったリサイクル処理したものが放射性物質を含み、山本還元のリサイクル処理が不適合だということで、処分ができなくなってしまいました。当初目標値として、記載いたしました。リサイクル処理ができなくなってしまい、その部分が最終処分量に影響している状況でございます。</p> <p>山本還元の施設につきましては、その後放射性物質の影響が少なくなり、業者に対しても再び溶融飛灰を受け入れていただけないかと依頼はしているところでございます。山本還元のような施設につきましては、全国的にそれほど多くございません。当初、他に1社、同様の施設を持っている業者がございましたが、その本社が、東日本大震災の津波により閉鎖されたため、溶融飛灰のリサイクル処理が非常に困難な状況になっております。</p> <p>今後、山本還元を含めた同様の施設が稼働し、溶融飛灰のリサイクル処理が可能となれば、この数値目標に近づけるのではないかと考えております。</p> <p>ただ、溶融飛灰のリサイクル処理施設は多くございませんので、現状を踏まえた数値目標の変更についても、課題の一つとして捉え、その対応について今後考えていきたいと思っております。</p>
<p>委 員</p>	<p>資料の3ページですが、方針1の環境教育に関する施策について、この取組が順調に実施されているという評価を拝見いたしました。</p> <p>実際の現場においては、新型コロナウイルスの関係から、環境教育が実施できなかったという声を聞きます。この環境教育に関する施策が順調というのは、社会科副読本に、ごみ減量等に関する内容を掲載したという理解でよろしいでしょうか。</p>
<p>資源循環推進課長</p>	<p>はい。社会科副読本への掲載のことを指します。</p>
<p>委 員</p>	<p>今後の新型コロナウイルスの感染状況にもよりますけれども、私は消費者団体なので啓発等の事業がございます。SDGsを絡めて、3Rとか食品ロスに関する消費者の関心が非常に高まっているということもございます</p> <p>この状況が収束された後に、イベントや副読本などを通じて、ごみの適正排出等を市民に訴えかけて、自身の役割であるということを認識いただけたらよいと思っております。</p>
<p>資源循環推進課長</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>引き続き、3R及び食品ロス、ごみの適正排出等につきまして、イ</p>

<p>委員</p> <p>資源循環推進課長</p>	<p>ベントなどを通じて、周知・啓発を行ってまいります。</p> <p>資料の3ページですが、(2)発生・排出抑制の推進の部分の事業者の排出抑制の部分です。</p> <p>事業者の排出抑制において、事業系ごみの搬入検査が未実施とありますが、未実施となったということを確認させていただきますか。</p> <p>事業系ごみの搬入検査につきましては、許可業者による廃棄物の運搬について、基本的には適正に運搬しているものと認識しているところでございますが、場合によっては適正に運搬していないケースもございますので、定期的に、許可業者の収集車に積まれた廃棄物の中身を確認しようというものでございます。</p> <p>令和2年度、搬入検査ができなかった理由でございますが、新型コロナウイルスの影響により、未実施ということでございます。</p>
<p>委員</p> <p>収集管理課長</p>	<p>資料の13ページですが、不法投棄対策について、詳しくご説明いただけますか。</p> <p>令和2年度の不法投棄対応件数278件につきましては、内容といたしましては、収集管理課で対応しております不法投棄の回収件数となります。具体的な内容といたしましては、ごみ集積所に捨てられた不法投棄ごみ、道路沿いに捨てられた不法投棄ごみを回収した件数となります。</p> <p>市内の不法投棄物につきましては、他の部署が対応したり、土地所有者が対応したりというケースもございます。これらの件数については含まれておりません。収集管理課で対応してる不法投棄対応件数といたしましては、令和元年度に比べて、令和2年度は件数が若干減っているという状況でございますが、重量換算で申し上げますと、若干増えている傾向にございます。</p>
<p>議長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>その他、何かございますか。</p>
<p>委員</p>	<p>(特になし)</p>
<p>議長</p>	<p>次に、その他に移りたいと思います。</p> <p>その他について、事務局より何かございますか。</p>

資源循環推進課長	<p>資料1をお手元にご用意ください。今回、新しいごみ処理基本計画が策定されることとなりました。今後の点検・評価の部分について、ご説明させていただきます。</p> <p>今回報告いたしました点検・評価につきましては、令和2年度実績ということになります。令和4年度開催予定の審議会におきましては、令和3年度実績をご提示したいと考えております。令和3年度実績の点検・評価につきましては、従来計画に基づいた取組の進捗状況を報告することになりますので、ご了解いただければと思います。</p>
議長	<p>はい、ありがとうございます。 委員の皆さんから何かございますか。</p>
委員	<p>(特になし)</p>
議長	<p>それでは本日の議題が全て終わりましたので、これをもちまして議長の職を解かさせていただきます。 皆様のご協力ありがとうございました。</p>
司会	<p>新井会長、議事の進行ありがとうございました。 今回で、ごみ処理基本計画の見直しに係る審議等が終了となりますので、環境部長より一言お礼を申し上げます。</p>
環境部長	<p>【お礼】</p>
司会	<p>ありがとうございました。 それでは閉会のご挨拶を大塚副会長より賜りたいと存じます。 よろしく願いいたします。</p>
副会長	<p>【挨拶】大塚副会長</p>
司会	<p>以上をもちまして本審議会を終了させていただきます。</p>